

# 漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究

——「衝突(する)」、「激突(する)」などをめぐって——

小林 英樹

群馬大学教育学部国語教育講座

(2011年9月28日受理)

## A Descriptive Study on the Meaning and Uses of Sino-Japanese Verbs:

*Syoutotsu-suru, Gekitotsu-suru and so on*

Hideki KOBAYASHI

Department of Japanese Education, Faculty of Education, Gunma University

(Accepted on September 28th, 2011)

(毎日新聞 1998年11月26日)

### 0. はじめに

本稿は、「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の一部として、当たることを表す漢語サ変動詞の分析を試みる<sup>1)</sup>。

(3)、(4)では、衝突する2つのものの一方が二格で標示されている<sup>3)</sup>。(3)では、止まっているもの(「止めてあったトラック」)に、(4)では、動いているもの(「走行中の電車」)に衝突している。

### 1. 「衝突(する)」

『明鏡国語辞典(第二版)』(大修館書店、2010)は、「衝突」を「物と物とがぶつかること」、「突き当たること」と記述している<sup>2)</sup>。(1)、(2)では、衝突する2つのものが主語になっている。

(3) 5日午後10時55分ごろ、同市岩神町の市道で、警ら中のパトカーが、片貝容疑者が軽乗用車を蛇行運転しているのを発見して追跡。赤信号を無視したためサイレンを鳴らしたところ約1キロ逃走、止めてあったトラックに衝突して停止した。

(毎日新聞 1993年3月6日)

- (1) 21日午後2時20分ごろ、三重県明和町の近鉄山田線の踏切(警報機、遮断機付き)で、賢島発京都行き特急と軽トラックが衝突する事故があり、同線が午後4時ごろまで不通となったほか、近鉄大阪線なども終電までダイヤが乱れた。(毎日新聞 1998年8月22日)
- (2) インド北西部パンジャブ州で26日、列車同士が衝突し、少なくとも55人が死亡、100人以上が負傷した。

(4) 28日のインタファクス通信によると、アルメニアの北西部にあるギュムリ市(旧レニナカン市)で27日夜、電車が貨物列車と正面衝突、乗客43人が死亡、48人が負傷した。アダミャン市長の話では、7両編成の貨物列車が暴走し、旅客列車の線路に突入して走行中の電車に衝突した。

(毎日新聞 1993年5月29日)

(5) では、「万盛丸」の部分（「右舷」）が二格で標示されている。

(5) 申し立てによると、昨年9月12日午後11時57分、御前埼灯台沖約13キロの海上で、光栄丸は10ノットで航行してしていたが、左後方から斜めに追い越す形で16.5ノットで接近した万盛丸の右舷に衝突した。

（毎日新聞 1993年3月11日）

(6) では、主語も部分（「釣り船の船首」）になっている。

(6) 神戸海上保安部の調べでは、ヨットは大阪湾から西宮ヨットハーバーに帰港中で、ヨット左舷中央部に釣り船の船首が衝突したらしい。事故当時、視界は良好で、小山さんと大島船長らから事情を聴いている。

（毎日新聞 1998年7月20日）

(7)、(8) では、衝突する2つのものの一方がト格で標示されている。(7) では、動かないもの（「線路上に放置された自転車」）と、(8) では、動いているもの（「左から来た普通乗用車」）と衝突している。

(7) 13日午後10時40分ごろ、埼玉県川口市戸塚の武蔵野線上下線、東京発府中本町行き普通電車（8両編成）が線路上に放置された自転車で衝突し、現場に約11分停車した。乗客約400人にけがはなかった。この事故で上下線3本が2分から11分遅れ、約1,300人の足に影響が出た。

（毎日新聞 1998年8月14日）

(8) 事故は99年8月28日未明、広島市内で起きた。元運転手は徐行せずに黄色信号が点滅していた交差点に入り、左から来た普通乗用車と衝突して、乗客2人が死傷した。相手車両の男性＝懲役1年が確定＝は酒気帯び運転だったうえ、赤色点滅信号を無視して、制限

速度（30キロ）を大幅に超える約70キロで交差点に進入していた。

（毎日新聞 2003年1月25日）

(9) では、「電車」の部分（「先頭」）がト格で標示されている。

(9) 浪速署の調べによると、遮断機は下りていたが、軽乗用車がかなりのスピードで突っ込み、電車の先頭と衝突したという。

（毎日新聞 1993年12月5日）

(10) では、主語も部分（「バスの左前方」）になっている。

(10) 府警桂署の調べでは、現場は国道9号中山交差点から南約20メートルの片側3車線の北向き車線。当時、バスは中央車線を走っていたが、トラックが右から急に割り込み、バスが右側にかわそうとしてバスの左前方がトラックの左後方と衝突したという。桂署は野間運転手から業務上過失傷害の疑いで事情を聴いている。（毎日新聞 2003年10月20日）

## 2. 「激突（する）」

『明鏡国語辞典（第二版）』（大修館書店、2010）は、「激突」を「激しい勢いでぶつかること」と記述している<sup>4)</sup>。

(11) 小惑星が地球に激突し、人類破滅の可能性もないとはいえない、と科学者が指摘する。6500万年前に小惑星がユカタン半島に激突して、舞い上がった灰や土ほこりで太陽光線がさえぎられて地球が冷却化、恐竜が死滅したとの学説がいま認められつつあるが、同じことが将来起こらないという保証はない。

（毎日新聞 1998年5月6日）

(11) では、「激突（する）」が使われているが、(11)

の直後の部分である(12)では、「衝突(する)」が使われている。

- (12) 現に国際天文学連合は、2028年10月26日に直径1.6キロの小惑星が地球に衝突する可能性がわずかながらある、と発表した。NASAはその可能性がない、としたが、将来の計算でどころぶか分からない状況である。  
(毎日新聞1998年5月6日)

(13) において、「1機目」は激突し、「2機目」は衝突しているが、激しさは同じくらいだっただろう。

- (13) 貿易センタービル跡地での追悼式典は11日午前8時半(日本時間同日午後9時半)から始まる。ハイジャックされた1機目の旅客機がビルに激突した午前8時46分と、2機目が衝突した同9時3分、さらに同ビルの南棟、北棟が崩壊した時刻に合わせて計4回黙とうをささげる。(毎日新聞2003年9月11日)

(12)、(13)の「衝突(する)」は、「激突(する)」に置き換えられると思われるが、(14)の「衝突(する)」は、「激突(する)」に置き換えられないだろう。

- (14) 日本列島の東側で、太平洋プレートが陸のプレートに衝突した部分が日本海溝だ。  
(毎日新聞1998年2月16日)

### 3. 「追突(する)」

『明鏡国語辞典(第二版)』(大修館書店、2010)は、「追突」を「乗り物などが後ろから突き当たること」と記述している<sup>9)</sup>。(15)では、止まっているもの(「停車中のタクシー」)に、(16)では、動いているもの(「走行中の乗用車」)に追突している。

- (15) 盗難車と分かり追跡したところ軽乗用車は逃走し、同署のパトカー2台を含む計6台の車と接触した後、南東約5キロの同市粟津町

で停車中のタクシーに追突し止まった。

(毎日新聞1998年2月22日)

- (16) 8日午前10時5分ごろ、神戸市須磨区東落合1の市道で、走行中の乗用車にオートバイが追突して横転、後続の回送中の同市営バスがオートバイを車体下部に巻き込みオートバイが全焼、バスも車体右前部を焼いた。  
(毎日新聞2003年1月8日)

(17) では、「車」が二格で標示されているが、

- (17) 全速力で前の車に追突すると人間どうなるのか。シートベルトを締めて急ブレーキの瞬間を体験する。音楽を聞きながら前方を見てみると、突然、すごい衝撃。シートベルトをしなかったら、死んでしまうかもしれない。真っ青の当方に「ご苦労さまでした」と交通警察は、いかにもソフトである。  
(毎日新聞1998年4月21日)

(18) では「列」、(19) では「最後尾」が二格で標示されている。

- (18) 県警高速隊や新城市消防本部によると、道路上の清掃作業のため、渋滞が起き、停車していた車の列に大型トラックが追突した。トラックと乗用車の間にはさまれ、身動きのできない運転手もいるという。  
(毎日新聞2003年6月23日)

- (19) 県警高速隊や豊川市消防本部によると、東名道上り線の清掃作業のため追い越し車線が規制されて約7キロの渋滞が起き、停車していた車の列の最後尾に大型トラックが追突した。事故のため車内に閉じ込められた運転手もいるという。

(毎日新聞2003年6月23日)

(20) では、「ほぼ真後ろ」から追突しているが、

- (20) 大阪府警岸和田署の調べでは、現場は見通

しのよい直線道路。客が乗降中のバスのほぼ真後ろからトラックが追突したらしい。内野さんは「考えごとをされていて、前をよく見ていなかった」と話しているといい、同署はけがの回復を待つて事情を聴く。

(毎日新聞 1998 年 7 月 27 日)

(21)、(22) のように、角度がある場合もある。

(21) 訴えによると、山本前学長は 1996 年 2 月、東京都港区で、学長車で大学に向かう途中、右後方から乗用車に追突され、右目を失明。緑内障の左目と併せ、両目が見えなくなったため、3 月に退任した。

(毎日新聞 1998 年 12 月 6 日)

(22) とりしまは、水産庁から調査の委託を受けた独立行政法人「水産総合研究センター」(横浜市)がチャーター。探海船舶の 12 人と同センターの調査員 2 人がイカやサバなどの幼魚の分布や移動状況を調べていたという。事故当時は移動中だった。福仁丸は名古屋港に積み荷を降ろして東播磨港(加古川市)に帰港途中。船首部分に約 1 メートル四方の損傷が 2 カ所あり、福仁丸がとりしまの左舷後部に追突したとみられる。救助された 12 人は正午すぎ、串本漁港に上陸。

(毎日新聞 2003 年 3 月 14 日)

(21) では「右後方」から、(22) では「左舷後部」に追突している。

#### 4. 「直撃(する)」

『類語大辞典』(講談社、2002)は、「直撃」を「目標に向かってまっすぐ進み、それとまともにぶつかって強い力を与えること」と記述している<sup>9)</sup>。(23) では、止まっているもの(「渋滞で停車中の乗用車など 2 台」)を、(24) では、動いているもの(「走行中のトラック」)を直撃している。

(23) 22 日午後 3 時 15 分ごろ、大阪市中央区日本橋 1 の阪神高速道路堺線で、京都府八幡市上奈良北ノ口、内藤運輸の大型トラック=和田晃幸運転手(26)=が防音壁に衝突し、重さ 2 キロのアルミ製の壁の一部(長さ 2 メートル、幅 25 センチ)が約 10 メートル下の千日前通りに落下した。壁は、渋滞で停車中の乗用車など 2 台を直撃したが、車の前部がへこんだだけで、けが人はなかった。

(毎日新聞 1998 年 6 月 23 日)

(24) 27 日午前 11 時半ごろ、大津市追分町の国道 161 号西大津バイパスで、滋賀県朽木村小川、運転手、中谷直和さん(55) 運転のダンプカーが側壁に激突し横転、炎上した。中谷さんは死亡。軽乗用車が巻き込まれ、運転していた大津市内の女性(40)が重傷。また、ダンプカーの積み荷の焼却灰が約 7 メートル下の国道 1 号に落下、走行中のトラックを直撃し、運転手と同乗の 1 人が軽傷を負った。大津署が事故原因などを調べている。

(毎日新聞 1998 年 1 月 27 日)

「打球」の直撃であるが、(25) では「左翼フェンス」が 3 格で、(26) では「中堅フェンス」が 2 格で標示されている。

(25) 4 点を追う展開。1 死から川崎、井口、松中の 3 連打で満塁。打席は城島。「後で悔いの残る打撃だけはしたくない」。初球の甘いストロートを振り切ると、打球は左翼フェンスを直撃した。(毎日新聞 2003 年 5 月 15 日)

(26) うっ憤を晴らす絶好機がきた。1 点リードの 6 回。阪神・弓長の初球、真ん中シンカーを果敢に打って出た。完べきにとらえた打球は、あまりの鋭さに中堅フェンスに直撃して強くはね返り、単打になったほど。

(毎日新聞 1998 年 7 月 27 日)

『類語大辞典』(講談社、2002)は、「直撃」の注記で、次のようなことを述べている。

(27) 「台風が首都圏を直撃する」「インフレが暮らしを直撃する」のように、「ある事柄が強い影響を及ぼす」という比喩的な用法で用いられることが多い。

(28)、(29) は、「比喩的な用法」である。

(28) 夕方のラッシュアワーが始まる直前の停電は、帰宅する人たちを直撃した。

(毎日新聞 2003 年 8 月 15 日)

(29) 夏休みの旅行者やビジネスマンに新幹線のアクシデントが直撃した。

(毎日新聞 1993 年 8 月 6 日)

(28) では、「帰宅する人たち」がヲ格で、(29) では、「夏休みの旅行者やビジネスマン」がニ格で標示されている。

## 5. 「命中 (する)」

『類語大辞典』(講談社、2002) は、「命中」を「目標物にねらいどおりに当たること」と記述している。

(30) 通常弾頭を搭載したトマホークは、東太平洋に配備された英海軍の原子力潜水艦「スプレンドイド」から水中発射され、約 800 キロ離れた米カリフォルニア州沖の米軍所有のサンクレメンテ島にある目標物に命中した。

(毎日新聞 1998 年 11 月 20 日)

(30) では、「目標物」がニ格で標示されているが、(31) では、「標的」がヘ格で標示されている。

(31) もう少し、面白いものをと希望するむきには、ホンモノのライフルを使った砂漠のガンマンごっこがある。ガイドが銃の撃ち方から、遠くに置いた標的へ命中させるコツなどを教えてくれる。(毎日新聞 1998 年 3 月 5 日)

(30)、(31) と異なり、(32)、(33) は、偶然の命中

である。((32)、(33) のような「命中 (する)」を捉えられないという点で、『類語大辞典』(講談社、2002) の「目標物にねらいどおりに当たること」という記述には問題がある。)

(32) イスラエル軍は 12 日夕、ガザ南部のハンユニスで、イスラム原理主義組織「ハマス」活動家の暗殺を狙い武装ヘリで車をミサイル攻撃した。ところが活動家は逃亡し、現場にいた 16 歳と 21 歳のパレスチナ人男性にミサイルの破片が命中して 2 人とも死亡した。

(毎日新聞 2003 年 1 月 14 日)

(33) ペルーの地元ラジオが伝えたところによると、首都リマの北西約 680 キロのモヨバンバ市で 9 日早朝、反政府ゲリラ組織「ツパク・アマル革命運動」(MRTA) とみられる武装グループが警察署を襲撃、警備中の兵士と撃ち合いになり、双方で計 18 人が死亡したほか、市民 1 人が流れ弾に命中して死亡した。

(毎日新聞 1993 年 1 月 11 日)

(32) の「ミサイルの破片」は主語であるが、(33) の「流れ弾」は主語ではない。(32) の「命中 (する)」は (34) の「当たる」に、(33) の「命中 (する)」は (35) の「当たる」に対応する。

(34) 97 年 8 月 神戸市のホテルロビーで山口組最高幹部の宅見勝組長が射殺され、流れ弾が歯科医に当たり死亡(毎日新聞 2003 年 2 月 28 日)

(35) 仏外務省によると、フィリップ・ベルナル駐ザイル大使が 28 日、同国の首都キンシャサで流れ弾に当たり、死亡した。

(毎日新聞 1993 年 1 月 29 日)

## 6. 「接触 (する)」

(36) では、「衝突 (する)」と「接触 (する)」が並立されている。触れることを表す漢語サ変動詞である「接触 (する)」は、本稿で分析した漢語サ変動

詞と近い関係にある。「接触（する）」も分析しておく。

- (36) 17日午前0時10分ごろ、東大阪市中鴻池町1の近畿自動車道上り線で、寝屋川市池田1、会社員、竹村博さん(49)運転の乗用車がスリップし中央分離帯に衝突、弾みで反対向きになったところ、後続のトラックや乗用車計8台が相次いで衝突、接触した。

(毎日新聞 1998年10月17日)

『明鏡国語辞典(第二版)』(大修館書店、2010)は、「接触」を「近づいて触れること」、「触れ合うこと」と記述している<sup>7)</sup>。(37)、(38)では、接触する2つのものが主語になっている。

- (37) 電動車椅子と車両が接触する事故は毎年約200件発生している。7、8カ所のモデル地区を指定し、電動車椅子の利用者を集めて安全講習を開く。(毎日新聞 2003年4月10日)
- (38) 23日 弁天道踏切で車同士が接触し、電車が緊急停止 (毎日新聞 2003年10月24日)

(39)、(40)では、接触する2つのものの一方が二格で標示されている。(39)では、止まっているもの(「駐車中だったタクシー」)に、(40)では、動いているもの(「前方を走っていた宜野湾市の女子高生(18)のバイク」)に接触している。

- (39) 調べでは、1日午後1時ごろ、同区西新宿6の路上で、外車内から「パーン」という発砲音がした直後に外車がバックし、駐車中だったタクシーに接触し、そのまま走り去った。(毎日新聞 1998年12月6日)

- (40) 調べでは、7日未明、同県北中城村で酒を飲んで乗用車を運転中、前方を走っていた宜野湾市の女子高生(18)のバイクに接触して転倒させ、そのまま逃げた疑い。女子高生は頭を打ち、意識不明の重体。エスクリッジ容疑者は米軍憲兵隊が逮捕し、身柄を拘束してい

る。(毎日新聞 1998年10月12日)

(41)では、二格で標示された「電車」の方が動いている。「線路内に置き忘れ」られた「部品」は、動かない<sup>8)</sup>。

- (41) 電車に接触した部品は、小型ショベルカーのショベル部分(高さ約85センチ、幅約65センチ、長さ約105センチ)。JR東日本東京支社によると、現場では同日未明にJRの下請け会社が線路補修工事を行っており、工事終了後、この部品だけ線路内に置き忘れていったらしい。(毎日新聞 2003年10月6日)

(42)、(43)では、接触する2つのものの一方がト格で標示されている。(42)では、動かないもの(「線路内に置き忘れられていた工事用車両の部品」)と、(43)では、動いているもの(「並走するワゴン車」)と接触している。

- (42) 6日午前4時半ごろ、東京都品川区大井6のJR京浜東北線大森-大井町間で、蒲田発大宮行きの始発普通電車(10両編成)の先頭車両が、線路内に置き忘れられていた工事用車両の部品と接触した。電車の乗客約150人にけがはなく、JR職員の誘導で大井町駅までの約1キロを歩いて移動した。警視庁大井署は過失往来危険の疑いもあるとみて調べている。(毎日新聞 2003年10月6日)
- (43) 95年4月22日、バイクで住宅販売会社に出勤中の長女真弓さん(当時24歳)は、並走するワゴン車と接触して転倒し、頭部をひかれて死亡した。(毎日新聞 1998年7月5日)

(44)では、ト格で標示された「車両」の方が動いている。線路内に放置された自転車(「これ」)は、動かない。

- (44) 26日午前5時20分ごろ、東京都中野区東中野4のJR中央線の上り線で、長野発新宿

行き急行アルプス号(11両編成)が異音を感じ現場に緊急停車した。乗務員が調べたところ、線路内に自転車1台放置されており、これが車両と接触したためとわかった。

(毎日新聞 1998年2月26日)

## 7. おわりに

本稿は、「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の一部として、当たることを表す漢語サ変動詞の分析を試みた。「命中(する)」の類義語である「的中(する)」も分析しなければならないが、手持ちの例が少ない<sup>9)</sup>。今後の課題としたい。

(45) 昨日、買い物をしました。(その途中)米国のペンタゴンに当たる建物が被弾しているのが、眺められました。立派なゲートはそのまま、建物と対照的な姿でした。こんなに見事に的中する爆弾とは、いったいどんなものなのでしょう。

(毎日新聞 2003年3月31日)

(46) 闘牙は右の張り手を横綱の顔面に的中させて、たじろがせた後、右のど輪で押し込んだ。

(毎日新聞 2003年1月17日)

### 注

1) 「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究」の必要性については、小林(2005)を参照。

2) 「意見・立場・利害などが対立し、ぶつかること」という記述もある。

[1] しかし、綱吉將軍の時代、竹島に渡った日本の漁船の乗組員と朝鮮人が衝突して談判になった時、儒者の林鳳岡が「日本書紀」や「三国志倭国伝」や「梁書」に竹島が出ていることを知らず、朝鮮側との論戦で屈したという笑えない外交談も出ている。幕末にきた英国やロシアの艦船秘話なども取められている。

(毎日新聞 1998年7月19日)

[2] 次に、両国の商社に採用された。社長は、ささいなことで若い社員とよく衝突した。板ばさみの末、社長の非難を一身に浴び、ここも5カ月で去った。

(毎日新聞 1993年2月2日)

[1] では、「竹島に渡った日本の漁船の乗組員と朝鮮人」が衝突しており、[2] では、「社長」が「若い社員」と衝

突している。

[3] 国民総生産(GNP)の14%にも達した医療コスト。もう放置できない事態だ。それなのに患者、病院、医師、製薬業界の利害が衝突し改革は簡単ではない。

(毎日新聞 1993年4月3日)

[4] だが、日本が常任理事国になれるかどうかは、簡単ではない。現在の常任理事国や他のなりたい国の利害と衝突するからだ。

(毎日新聞 1993年7月1日)

[3] では、「利害」が衝突しており、[4] では、「利害」と衝突している。

3) [5] では、衝突する2つのものの一方がへ格で標示されている。

[5] JR西日本和歌山支社は昨年11月、列車ヘシカが衝突する事故が年間200件もある紀勢線の一部に、悪臭のするライオンのふんを動物園でもらってきた。

(毎日新聞 2003年10月27日)

4) 「また、激しく戦うこと」という記述もある。

[6] 今年は、4年ぶり2回目出場の立命パンサーズと、5年連続7回目出場の法大トマホークスが4年ぶりに激突する。昨年、関学と優勝を分け合った法大が前回対決の借りを返し、26年ぶりの単独優勝を達成するか。それとも、立命が初出場初優勝した4年前の再現を果たし、関西代表の連続優勝を「8」に伸ばすか。両者の意地がぶつかり合う熱戦となりそうだ。

(毎日新聞 1998年12月16日)

「立命パンサーズ」と「法大トマホークス」の激突であるが、「両者の意地がぶつかり合う熱戦」となりそうだとのことである。

5) [7]、[8]の事故は、追突事故である。

[7] 県警高速隊によると、現場は片側2車線。走行車線を走っていた乗用車がスリップし、追い越し車線で停止。後続の大型トラックが急停車したところに、後続車が次々と衝突した。現場は霧が立ち込めていたという。

(毎日新聞 2003年8月12日)

[8] 上海の日本総領事館や警察の調べによると、ワゴン車は南京市と南通市を結ぶ寧通高速道路を南通市方面に向けて走行していたが、泰興市付近で前を走っていた大型トラックに激突した。ワゴン車がスピードを出し過ぎていたとみて事故原因を調べている。

(毎日新聞 2003年8月29日)

6) 「直接、攻撃や爆撃をしたり打撃を与えたりすること」という記述もある。

[9] さらに、イラク戦争は北朝鮮にとって衝撃だったはずだ。米国には先制攻撃で主権国家の政権を打倒する強引さがあり、最高指導者をミサイルや地中貫通爆弾で直撃する能力もあることが鮮明になったからだ。

(毎日新聞 2003年4月17日)

[10]、[11]の「直撃(する)」は、攻撃することではなく、

取材することを表している。

- [10] それにしても、5年ごとの負担・給付調整。厚労省は、なぜ少子化の見通しを間違えるのか。将来人口推計を担当する国立社会保障・人口問題研究所の阿藤誠所長を直撃した。(毎日新聞 2003年10月2日)
- [11] 首相特使を務めるなど外交分野で存在感を示し、経済の理論家でもある高村正彦元外相。ポスト小泉をうかがう当選7回生4人で作る「士志の会」で唯一の派閥の領袖である高村氏に、小泉政権の行方や9月の自民党総裁選について直撃した。(毎日新聞 2003年6月11日)

取材することを表す「直撃(する)」は、次のような過程を経て、生じてきたと考えられる。

- [12] メルク社の責任者らを取材した。  
↓
- [13] 1日1錠、飲むだけで毛が生えてくる——。抜け毛に悩む男性にとって夢のような薬「プロペシア」(メルク社、商品名)が1月初旬、米国内で発売された。米食品医薬品局(FDA)が発毛効果を認めた血統書付きの「医薬品」だ。下旬には、米コロンビア大の研究者がヒトの脱毛遺伝子を初めて発見した。「ハゲを治せばノーベル賞」といわれる超難問の世界に革命が起きたのか。メルク社の責任者らを直撃取材した。  
(毎日新聞 1998年2月3日)

- ↓
- [14] メルク社の責任者らを直撃した。
- 7) 「他の人や他の領域と触れる機会をもつこと」、「交渉をもつこと」という記述もある。

- [15] 田代氏が「(竹下元首相秘書の)青木伊平という人を知らない」とはっきり述べたのは、野党のこの程度の追及なら切り抜けられると判断したためではないか。しかし田代氏と青木氏が接触した事実が確認されれば偽証罪の可能性も出てくるはずだ。  
(毎日新聞 1993年4月2日)
- [16] 米外交筋は16日、イラン・アフガニスタン関係打開のため来週早々、ニューヨークで周辺8カ国非公式外相会議(6プラス2)が開かれ、オルブライト米国務長官が出席する見通しであることを明らかにした。同会議にはイランのラジ外相も出席する可能性があり、実現すれば非公式とはいえ米・イラン断交以来初めて両国外相が接触する場となるため、注目される。  
(毎日新聞 1998年9月17日)
- [15]、[16] では、接触する2人が主語になっている。
- [17] 元労相の山口敏夫衆院議員(52)が、実弟の会社が埼玉県比企郡小川町で進めているゴルフ場開発に絡み、松本繁夫町長に開発計画変更にも同意するよう働きかけた問題で、山口議員は県幹部にも接触していたことが12日、分かった。(毎日新聞 1993年6月13日)
- [18] 現職の裁判員へはメディアは接触すべきでない。

(毎日新聞 2003年6月6日)

- [19] 「ボト派は軍資金に困り、商売や農作物の上前をはねていた。みんな不満を募らせていたんだ」。アンロンベン地区の4村のうち、1355世帯、7865人が暮らすアンロンベン村のアオム・ソバート村長(48)は、昨年末からひそかに政府軍幹部と接触してきたと打ち明けた。  
(毎日新聞 1998年6月5日)
- [17]～[19]では、接触する2人の一方が二格、へ格、ト格で標示されている。

- 8) [20] の「工事に使っていた台車」も、動いていないと思われる。
- [20] 看板は工事現場に電車が侵入しないよう警告するためのもので、この日未明に行われたレールの付け替え準備工事の際に設置されたが、施工業者の「大鉄工業」(大阪市淀川区)が撤去を忘れていたという。同社は10日にも京都駅構内で、工事に使っていた台車が走行中の電気機関車に接触する事故を起こしている。JR西日本は同社への発注工事をすべて差し止めた。  
(毎日新聞 2003年10月11日)

- 9) [21]、[22] は、『類語大辞典』(講談社、2002)が「(矢が的に当たるように)予想・予測などがびたりと当たること」と記述している「的中(する)」の例である。
- [21] 中央競馬の有馬記念があった翌朝、中学3年の私のクラスではレースの結果で持ち切りの大騒ぎ。輪の中心で叫ぶ男子生徒は、前日に黒板に書いた自分の予想が見事的中したので得意満面である。聞いてみると、当たった男子は、ほかにも3人いた。私の手前、馬券は父親に頼んだと言うが、本当のところは不明だ。  
(毎日新聞 1998年1月7日)
- [22] 「ウイルス感染のインフルエンザには特効薬はない。予防接種が最良の対策」と専門家は言う。だがその有効性が発揮されるのは流行するウイルスの予測が的中した時に限られる。  
(毎日新聞 1998年2月13日)
- このような例は、簡単に見つかる。

## 参考文献

- 小林英樹(2004)『現代日本語の漢語動名詞の研究』ひつじ書房。
- 小林英樹(2005)「漢語サ変動詞の意味・用法の記述的研究—「販売(する)」、「売却(する)」などをめぐって—」『語学と文学』41: 21-28。
- 定延利之(1990)「移動を表す日本語動詞述語文の格形表示と、名詞句指示物間の動静関係—「弾が的に当たる」と「的が弾に当たる」、「弾を的に当てる」と「的を弾に当てる」—」『言語研究』98: 46-65。
- 宮島達夫(1972)『動詞の意味・用法の記述的研究』秀英出版。